

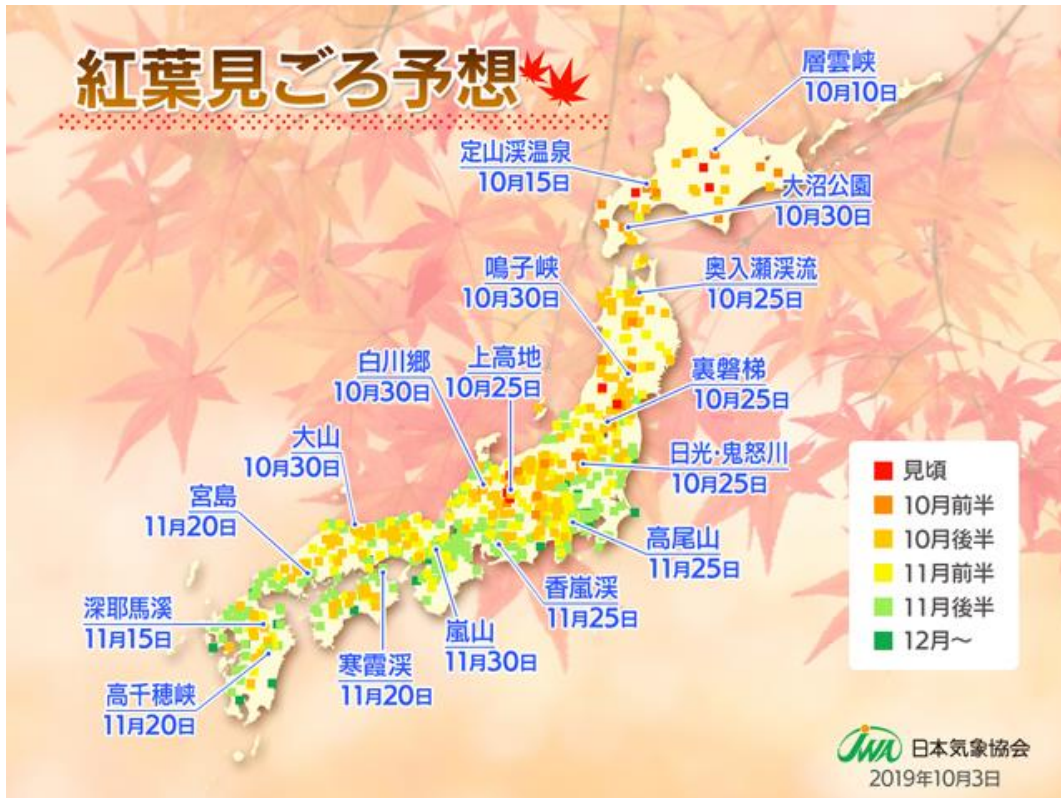
【報道関係各位】

2019年10月3日
一般財団法人 日本気象協会

2019年第1回「紅葉見ごろ予想」 ～ 見ごろは全国的に平年並みか遅め ～

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:長田 太、以下「日本気象協会」)は2019年10月3日(木)に、日本全国の紅葉名所の見ごろ予想を発表します。

日本気象協会の天気予報専門メディア「tenki.jp(てんきじえーぴー)」では全国の紅葉名所 774 地点の紅葉情報の提供を開始します。774 地点のうちカエデ・モミジ類の紅葉名所 687 地点については色づき状況の実況に加えて「紅葉見ごろ予想」を提供します。なお、残りのイチョウ、ダケカンバ、ブナ、ケヤキなどカエデ・モミジ類以外に色づく樹木が存在している 87 地点は実況のみを提供します。



【全国各地の紅葉見ごろ予想】

紅葉の見ごろは、秋(9～11月)の気温が低いと早まり、高いと遅れます。全国的に気温が11月にかけて平年より高く、朝晩の冷え込みが強まる時期も遅れると予想され、今年の観光名所の紅葉見ごろ時期は、全国的に平年並みか遅いでしょう。

(1) 各地の紅葉見ごろ予想

■北日本(北海道・東北)

紅葉の見ごろは、平年並みか遅いでしょう。今後の気温は、平年より高いものの朝晩は冷え込む日が多くなりますので、色づきが進みそうです。

各地の紅葉の見ごろ時期は、北海道道北の大雪山周辺や宮城県・秋田県・岩手県にまたがる栗駒山などでまもなく見ごろを迎え、北海道の定山溪は10月前半、大沼公園、青森県の奥入瀬溪流などで10月後半に見ごろを迎えるでしょう。秋田県の角館武家屋敷や宮城県の松島などで11月前半に見ごろを迎える見込みです。



■東日本(関東甲信・北陸・東海)

紅葉の見ごろは、平年並みか遅い所が多いでしょう。今後は、日中は暖かい日もありますが、内陸部を中心に朝晩は冷え込む日が増えてきますので、色づきが徐々に進みそうです。

各地の紅葉の見ごろ予想は、栃木県的那須高原や群馬県・新潟県の県境にある谷川岳や、長野県の乗鞍高原、岐阜県の新穂高温泉などで 10 月中に見ごろを迎える見込みです。富山県の黒部峡谷、群馬県の伊香保温泉などで 11 月前半、静岡県寸又峡、石川県の兼六園などでは 11 月後半に見ごろを迎えるでしょう。

■西日本(近畿・中国・四国・九州)

紅葉の見ごろは、平年並みか遅い所が多いでしょう。今後は、内陸部や山沿いで朝晩は冷え込む日が増えていきますので、色づきが次第に進みそうです。

各地の紅葉の見ごろ時期は、兵庫県の六甲高山植物園や徳島県の剣山などで 10 月後半、京都府の嵐山、滋賀県の奥比叡・延暦寺などでは 11 月後半に見ごろを迎えると予想しています。

地 方	各地方の予想見ごろ時期	
	早いところ (主要地点)	遅いところ (主要地点)
北 海 道	10 月前半(阿寒[滝見橋]、神居古潭)	10 月後半 (滝上溪谷、支笏湖温泉)
東 北	10 月前半(宮城県・秋田県・岩手県栗駒山、山形県・宮城県蔵王)	12 月前半 (福島県中釜戸)
北 陸	10 月後半(富山県立山ロープウェー)	11 月後半 (石川県兼六園、福井県萬徳寺)
関 東 甲 信	10 月前半(長野県乗鞍高原、栃木県那須高原)	12 月前半 (東京都六義園、群馬県少林山達磨寺)
東 海	10 月前半(岐阜県新穂高温泉)	11 月後半 (静岡県寸又峡、三重県伊勢神宮)
近 畿	10 月後半(兵庫県六甲高山植物園)	12 月前半 (和歌山県紅葉溪庭園、奈良県長岳寺)
中国・四国	10 月後半 (徳島県剣山)	11 月後半 (広島県紅葉谷公園)
九 州	10 月後半 (大分県九酔溪、熊本県五家荘)	12 月前半 (大分県高崎山自然動物園)

(2) 「tenki.jp」にて、全国にある紅葉名所 774 地点の紅葉情報を提供

日本気象協会の天気予報専門メディア「tenki.jp(てんきじえーぴー)」にある「紅葉情報」のページにて、全国にある紅葉名所 774 地点の紅葉情報を提供します。

■「tenki.jp」の紅葉情報

カエデ・モミジ類の紅葉名所(687 地点) :色づき状況の実況、「紅葉見ごろ予想」

カエデ・モミジ類以外*の紅葉名所(87 地点) :色づき状況の実況

※イチョウ、ダケカンバ、ブナ、ケヤキなどの色づく樹木

■tenki.jp「紅葉情報」へのアクセス方法

パソコン : <https://tenki.jp/kouyou/>

タブレット・スマートフォン: <https://tenki.jp/lite/kouyou/>



【2019年 紅葉見ごろ予想に関するよくあるご質問】

日本気象協会の紅葉見ごろ予想について、よくあるご質問をまとめました。

Q1:紅葉見ごろ予想の発表のスケジュールは？

A1:今年は2回発表を行います。第1回は10月3日(木)、第2回は10月16日(水)の発表を予定しています。

A2:紅葉の見ごろに気温はどのように影響しますか？

Q2:紅葉の見ごろは、秋(9~11月)の気温が低いと早まり、高いと遅くなります。

Q3:日本気象協会の紅葉見ごろ予想の特徴は？

A3:過去の紅葉データ(気象庁各気象官署および協力機関からの対象地点データ)や気象の観測データを用いた、気象学的根拠に基づいた予想を出しています。

Q4:「紅葉の見ごろ」の基準は？

A4:カエデの木の大部分の葉の色が紅色になった状態です。日本気象協会の「紅葉の見ごろ」は、気象庁が制定している「生物季節観測指針」における紅葉の基準に基づき、「カエデの木の大部分の葉の色が紅色になった状態」としています。

Q5:日本気象協会の紅葉見ごろ予想の手法は？

A5:各地の過去の紅葉と気温のデータとの相関関係を調べ、日本気象協会が独自に予測式を作成しています。その式をもとに各地の2019年の気温の観測値や予測値を参照し、日本気象協会が割り出しています。

Q6:紅葉見ごろ予想に使うデータは？

A6:紅葉の見ごろの予測手法として、気象庁が観測している各地の過去の紅葉・気温のデータと、協力機関の保有する対象地点の過去の紅葉のデータ、および日本気象協会が予測する各地の今後の気温のデータを使用しています。

気象庁の過去の観測データがあるのはカエデとイチョウですが、日本気象協会では過去のデータがより多く存在するカエデを対象としました。

Q7:標高の高い場所での紅葉の見ごろは？

A7:標高の高いところでは、その地域の見ごろ予想よりも早く紅葉の見ごろとなると予想されます。

Q8:紅葉見ごろ予想はどこで見られる？

A8:日本気象協会の天気予報専門メディア『tenki.jp』(<https://tenki.jp/>)にて無料で公開しています。

Q9:紅葉見ごろ予想は海外でも利用することができますか？

A9:紅葉は、広く世界中の方々に楽しんでいただきたい日本の季節現象です。海外での法人利用に関するお問い合わせに関しては、お問い合わせフォーム(<https://www.jwa.or.jp/contact/>)へご記入いただければ、利用方法など担当者からご連絡いたします。

Q10:紅葉見ごろ予想を自社のプレスリリースなどで使用してもいいですか？

Q10:紅葉見ごろ予想は一般の方への情報提供を想定したものです。無断での法人利用はご遠慮いただいておりますので、法人利用をご検討の際はお問い合わせフォーム(<https://www.jwa.or.jp/contact/>)からご連絡をお願いします。

以上